



誰
た
が
か
ら
の
言
か
れ
る
も
の

令和7年度 島根県埋蔵文化財調査センター講演会 「王墓への道－弥生墳丘墓成立の謎にせまる－」の開催について

島根県埋蔵文化財調査センターでは埋蔵文化財（遺跡や土器・石器などの遺物）について県民の皆様にご理解いただき、その魅力に触れていただくため、毎年講演会を開催しています。今年度の講演会の概要は下記のとおりですので、ご案内いたします。

記

1 趣旨

大橋川の改修に伴う近年の発掘調査では、朝酌矢田II遺跡（松江市朝酌町）から弥生時代の配石木棺墓と四隅突出型墳丘墓が新たに確認されました。今回の講演会では、この遺跡の調査成果を報告するとともに、市内で発見された四隅突出型墳丘墓の特徴を明らかにします。さらに、四隅突出型墳丘墓に関する最新の研究成果から、山陰での弥生王墓成立の意義にせまります。

2 開催日時

令和7年11月29日（土）13時00分～16時30分（開場12時00分）

3 講演会内容

【基調講演】

「日本海をめぐる弥生墳丘墓とその時代」野島 永 氏（広島大学文学部 教授）

【事例報告】

「出雲・石見の弥生墳丘墓 - 松江市内を中心に - 」今福拓哉 氏（島根県古代文化センター主任研究員）

「伯耆・因幡の弥生墳丘墓について」森藤徳子 氏（公益財団法人鳥取県教育文化財団調査室文化財主事）

「丹後の弥生墳丘墓について」高野陽子 氏（公益財団法人京都府埋蔵文化財調査研究センター調査課長）

【パネルディスカッション】

「弥生王墓誕生と環日本海交流について」

司会：野島 永 氏 / パネラー：今福拓哉 氏・森藤徳子 氏・高野陽子 氏

4 開催場所・定員

松江市市民活動センター（スティックビル）5階 交流ホール 定員100名

※参加費無料・要事前申込（先着順）

5 主 催 島根県埋蔵文化財調査センター

6 共 催 松江市

7 申込方法 「しまね電子申請サービス」に、県公式HPまたは検索サイトからアクセスし、本講演会の申請フォームよりお手続きください。

8 問合せ・申込先

〒690-0131 島根県松江市打出町33 島根県埋蔵文化財調査センター 管理課

TEL 0852-36-8608

Fax 0852-36-8025

E-mail maibun@pref.shimane.lg.jp

島根創生計画 [第2期]	VI 心豊かな社会をつくる 4 自然、歴史・文化の保全と活用 (2) 文化財の保存・継承と活用(P.86)
-----------------	---

【県HP】(島根創生を進めるための新規・拡充施策(令和7年度版))

<https://www.pref.shimane.lg.jp/admin/seisaku/zaisei/yosan/yosanr7/r7gaiyou.data/shinkikakuR7.pdf>

(島根創生計画[第2期])

<https://www.pref.shimane.lg.jp/admin/seisaku/keikaku/shimanessousei/index.data/souseikeikaku2nd.pdf>

